

愛媛県政発足記念日について

1 愛媛県政発足記念日

明治6年(1873年)2月20日、石鐵県と神山県が合併し、愛媛県が設置された。(太政官布告第60号)

昭和47年度(昭和48年(1973年)2月20日)は愛媛県設置から満百年となることを記念し、2月20日を県政発足記念日と定めた。

本年度は、令和8年2月20日をもって、愛媛県設置から満153年となる。

2 愛媛県政発足記念日知事表彰

県では、愛媛県政発足記念日知事表彰要綱を定め、毎年の県政発足記念日に、県行政の振興に関し特に功績顕著な方々を顕彰している。

昭和47年度(昭和48年2月20日)の第1回表彰から令和7年度までの表彰実績は54回、受賞者数は2,298名となる。

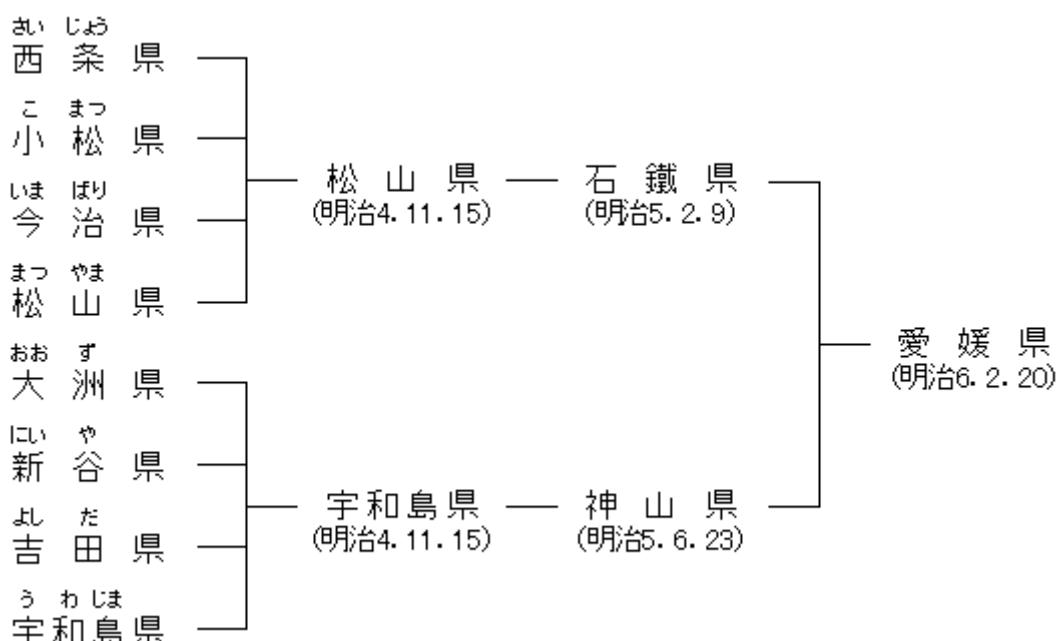
2月20日が休日に当たる場合、式典は直後の平日に実施している。(表彰日は2月20日付け)

1

愛媛県のおいたち

「愛媛（えひめ）」という県名は、古事記（こじき）の国生（くにう）みの神話（しんわ）にててくる「愛比売（えひめ）」にちなんでいます。

幕末（ばくまつ）まで、愛媛県には「伊予八藩（いよはっぽん）」がありました。明治（めいじ）4年（1871年）7月の廃藩置県（はいはんちけん）で、「八藩」がそのまま「伊予八県」となりました。



2月20日は
えひめけんせいほっそくねんび
愛媛県政発足記念日
です。

※ 「鐵」は、常用漢字では「鉄」（石鉄県）